



ディスクロージャー優良企業受賞に寄せて

株式会社SUBARU 取締役専務執行役員・CFO 岡田 稔明

この度は「ディスクロージャー優良企業」に選定いただきまして誠にありがとうございます。このような栄誉ある賞に6年連続で選定いただきましたこと、大変光栄に存じます。選定にあられましたアナリストの皆様には厚くお礼申し上げます。

私が2017年4月1日にCFOに就任してから約2年半が経過しましたが、その間、当社においては完成検査にかかわる不適切事案により、ユーザーの皆様のみならず、株主様・投資家様を始めとするステークホルダーの皆様にご迷惑とご心配をお掛けしてしまいました。その間においても「ディスクロージャー優良企業」に選定し続けていただけたことは、皆様との対話を通して得られた貴重なご意見を参考にさせていただきながら、適時適切かつ公平公正なIR活動に努めてきた結果だと信じております。また、当社は2018年7月に中期経営ビジョン「STEP」を発表いたしました。その1年目である昨年度は、最重点テーマである「組織風土改革」「品質改革」に注力してまいりました。これらの取り組みは成果の実現に時間を要するものですが、しっかりと継続することが当社の持続的成長の基盤になることは間違いなく、その取り組み内容や成果につきましては、皆様にもご理解いただけますよう、引き続き対話や情報開示に努めてまいります。

当社はIR活動の重要性を強く認識しており、2019年4月1日に、それまで広報部に属してい

たIR室と総務部に属していたSR室を統合し、新たにIR部を設置いたしました。株主様・投資家様という同一のステークホルダーを担当する部門を統合することで、より一層充実したIR/SR活動が実行できるよう取り組んでおります。また、このIR部には2名の当社サステナビリティ推進部メンバー（部長級1名、課長級1名）を兼務させており、ESGへの対応力向上にも努めております。大変好評を得ております工場視察会やCFOスモールミーティングなどの継続的な開催に加え、ニーズが高まっている社外取締役との直接対話やESGミーティングなど新たな企画にも積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

自動車業界は、今、これまで経験したことがない大きな環境変化の波を迎えています。そのような中において持続的な成長を遂げていくためには乗り越えるべき課題が山積していますが、ご支援いただいている投資家の皆様のご期待を裏切ることがないように、全社をあげて努力してまいります。今後とも皆様との対話の機会を積極的に設け、SUBARUの企業価値向上に取り組んでまいりたいと考えておりますので、アナリストの皆様におかれましても、様々な有益なご提言やご意見をいただければ幸いです。引き続き格別のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。